地域福祉活動情報紙 No.19

なばりんく







今月の まちびとさん



名張地域 はるよ 杉森 治代さん

多様な福祉活動に参加されている杉森さん。活動のきっかけ は、「消防団に女性部ができるのでやってみないか?」と誘われ 入団。その際、同じ団員となった方との出会いから、地域支えあ い活動にも参加するようになったそうだ。

名張市消防団女性部では、平成17年の発足当初からの団員と して、応急手当普及員の資格を取得し、地域の講習会などで消防 署員のサポート役として活動したり、防災コーディネーターの資 格を取得したりと、様々な知識を得て地域に貢献している。

杉森さんの生活する名張地域では、地域支えあい活動として、 暮らしの中のちょっとした困りごとを協力会員として支援してい る『隠(なばり)おたがいさん』があり、その活動にも参加してい る。杉森さんは「支援することだけで終わらず、日常のことを聞 いたりしている。話をすると、地域のことを教えてもらうことも 多い」と、人と人との繋がりを大切にされている。60歳代から の協力会員が多い中、杉森さんは若くして活動に取り組み、雪か きなどの力仕事や事務局のパソコン仕事まで幅広くこなしてい る。「役をあたえられているだけ」と謙遜されるが、依頼された 仕事は最後まできっちりこなし、まわりからの信頼も厚い。会の 役員さんからは「これからは中心となって活躍してもらい、活動 を支えてもらいたい」と期待を集めている。

地域ピックアップ!

《桔梗が丘地域》 ほっとまち茶房ききょう



桔梗が丘自治連合協議会の地域ビジョンの一つのプロジェクトとして、平成25年10月2日に桔梗が丘公民館の一角を改装しオープンした『ほっとまち茶房ききょう』では、約半年がたち毎日多くの住民の笑顔があふれています。

ここでは、32名のボランティアさんが交代で、公民館へ 訪れる地域住民の交流と、ほっと一息くつろげる居場所づ くりのお手伝いをしています。この場は公民館活動の後や

散歩途中の休憩、

ちょっとした打合せ に利用されていま

す。憩いの場として、飲み物を注文しなくても訪れる方が自由にお茶を飲んでもらえるようにサービスもしています。

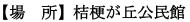
桔梗が丘公民館へ訪れた際には、是非『ほっとまち茶房き きょう』へお立ち寄りください。ボランティアさんが笑顔で お待ちしています。

また、一緒に活動していただけるボランティアさんを随時 募集しています。協力いただける方は桔梗が丘公民館までお 問合せください。

≪メニュー≫ 全て 100円

●コーヒー●紅茶●カルピス(ICE・HOT)





【時 間】午前10時~午後4時

【休 み】日曜日・月曜日

ボランティア活動紹介

赤いリボン



赤いリボンは、布を使って手作りおもちゃや絵本を作る団体です。活動を始めたきっかけは、障害があるために、発達が遅れている子どもたちの情緒や機能を回復させることを目的に始めました。今では、障害のあるなしに関わらず、子どもたちの交流が増えればという想いから、名張市こども支援センターかがやきや放課後児童クラブ、地域の子育て団体、おもちゃ図書館などに作った作品をプレゼントしています。子どもたちの喜ぶ顔や楽しんで

いる姿を励みに、また、自らも楽しみながら作っています。

今は、子どもと関わる人に

使ってもらえるようにと「おしぶえエプロン」を作っており、それを使って子どもたちが笑顔になる姿を思い浮かべながら取り組んでいます。このように、子どもが実際に使うものだけでなく、子どものために使ってもらえるものをみんなで相談しながら考えています。

仲間との何気ない会話も大きな楽しみとして、また、作品が出来上がることを楽しみにして、これからもどんどん、布独特のあたたかみを伝えていきたいとの思いで活動していますので、関心・興味がある人のご参加お待ちしています。 【場 所】する 【活動日】毎月 (18合せ)名 (18合せ)名 (18合せ)名 (18合せ) (18分)



【場 所】すずらん台東集会所 和室 【活動日】毎月第3木曜日 午後1時~午後4時 【問合せ】名張市社会福祉協議会☎63-1111

ボランティアリレー

なかにし あきひこ 中西 明彦

(少年少女空道教室代表)



名張市武道交流館にて、毎週日曜日(午後1時~)3歳 ~中学3年生までを対象に指導を行っています。『空道 (くうどう)』とは、あまり聞きなれない武道かと思われ ますが、従来の空手に投げ・寝技を加えた総合武道で す。

自分が武道を始めたきっかけは、小学・中学と軽いい

じめにあっていたのが 入門動機でした。それ

以来現在まで武道を通じて、子どもから成人までに強い身体・精神を身につける事により元気で明るい、自他共に守れる人間になってくれればとの思いで、日々生徒と共に汗を流しています。今後は、空道の発展と生徒が旅立つ時に少しでも人生の手助けになれる様な指導者になる努力に、より励みたいと思います。



音楽工房

♪♪♬♪♪●

4月、5月の "みんなでいっしょに 唄いませんか"

開催日:4月14日(月) 5月 7日(水)

上記いずれも

◆時間:10:30~11:30

◆会場:名張市総合福祉センター

ふれあいホール

◆対象:市内在住の

子育て中の親子から

高齢者まで

※参加費無料·申込不要

「花」

暖かくなってまいりました。散歩をしていると、爽やかな風がふいて来たり、小鳥のさえずりが聞こえたり、色んな花が咲いて蝶々が遊んでいたり…春は癒しの季節だなぁ~と感じます。

さて、瀧廉太郎の「花」という歌があります(明治33年刊行)。 「花」は歌曲集'四季'の第1曲で(第2曲が「納涼」、第3曲が 「月」、第4曲が「雪」)、春の隅田川の情景と共に、川をボートで進 んでいく様子が歌われています。東京都墨田区では、この曲を「区民の 愛唱歌」に指定しています。

瀧廉太郎は明治12年、東京生まれ。瀧家は江戸時代、上級武士の家柄で父、吉弘は大蔵省から内務省に移り、大久保利通や伊藤博文らのもとで仕事をしていたという事です。すごいですね…。しかし偉大な作曲家、瀧廉太郎は23歳の若さでお亡くなりになりました。「荒城の月」

や「箱根八里」など、素晴らしい作品がありますが、もっともっと我々日本人に数多くの偉大な音楽を残してほしかったなあと、残念でなりません。

みんなで、童謡、唱歌、懐かしい流行歌など、 楽しく歌いましょう。

介護者サロン"さくら喫茶

4・5月は編物

介護の合間にできる編物を

介護仲間と楽しみましょう!!

開催日:毎月第3水曜日

◆時間:13:30~編物教室

14:00~交流会

15:00 終了

◆会場:福祉まちづくりセンター

(イオン名張店) 3階

◆対象:市内在住で、介護をされて

いる方、介護についての悩 みや相談のある方

※参加費無料·申込不要

在宅介護者のつどいのご報告&さくら喫茶のご案内

平成26年2月24日(月)に、三太夫において、在宅介護者のつどい(食事会)を開催し、男性3名・女性2名の参加がありまし

た。少人数で落ち着いた雰囲気の中、ゆったりと話すことができました。介護をしたことのある人同士だからこそ共感できる部分も多く、話に花が咲いていました。

に花が咲いていました。 介護をしている皆様、介護についと で「聞いてほしい」「聞き介護についと で「聞いてはありませんか?介護福という。 ではありませんか?なりませんか?なりせいで開催すること またがくりた。おりませんないます。

軽にお立ち寄りください。



タイ人学習者 フィンポンさんとテテマさん

手づくりレシピ紹介

「タイ料理 トムヤムガイ (鶏肉のスパイシースープ) |

~サロンや地域の集まり、ご家庭で作ってみませんか~

材料(4人分)

- •鶏肉(手羽元)…1パック(8本)
- •7K…800cc
- ・しめじ…1パック
- ・レモングラス…2~3本
- •バイマックルー…3~4枚 ※ニズュからの葉 ロオス
 - ※こぶみかんの葉、日本では カフェライムリーフという 名前が一般的
- カー(生姜で代用可)…1かけ
- •唐辛子…6本
 - ※すりこぎでつぶしておく
- ・レモン汁…大さじ1~2
- •味塩…適宜
- •ネギ…2~3本
- ・ミニトマト…6個

『作り方』

- ①. 鍋に水を入れ、レモングラス、バイマックルー、カーを入れ火にかける。
- ②. 次に鶏肉、しめじ、味塩を入れ、鶏肉が柔らかくなるまで煮込む。
- ③. 最後にミニトマトと唐辛子を入
- れ、さらにしばらく煮ながら、味を整える。
- ④. 器にもりつけ、レモン汁 | とネギをちらし出来上がり。 |



「ニホンゴ事始め」 受講者募集

~日本語を教えるボランティアの養成講座|

【日時】平成26年5月

13日(火)15日(木)16日

(金) 17日(土)

【場所】総合福祉センターふれあい

【参加費】1000円 (テキスト代)

【申込】4月末までに電話・FAXで申込

☆レシピ提供・協力:ゆうあい日本語の会 ☆同会は、主に外国の人に対して日本語教室を開催し、学習指導を通じ、国際交流と学習者の生活面での助言や手助けを行っているボランティアグループです。

名張のむかしを歩もう!



初夏のどこまでも遠くよく晴れた日、誘われてそぞろ歩きの本町へやって来ました。懐かしい家並が、老舗のれんが…目に入り、ゆったりした癒しモードに入りま

す。ふと立ち止まると有形文化財江戸 後期の建物。菓子処「大和屋」手づく り羊かん専門店が目にとまります。低 く抑えた厨子(つし)漆喰壁に虫籠 窓、煙出しの屋根と工夫と手作りが立 派。踵を返して寺町へ、妙典寺の庭の

松は一杯に枝を広げて、また蓮の花の大輪が待遠しいです。裏道を迂回すると「ひやわい」出会いふれあい絆道、すてきな出会いと縁が生まれるかも。

旧町を中心としたところの名張風物詩100景も名張市政60周年と合って絵ハガキが発行されたり。5月3日ADSホール(青少年センター)で大スクリーンに切り絵が上映され、篠笛が画像に合せ奏



協力:おきつもを語る会

(同会は、名張の昔について、見聞や体験で得た習慣、行事など座談会を通じて参加者と共に語り合い、資料にまとめ冊子にするなどして、多くの人に名張の歴史や文化を伝える活動を行っているボラ

発行:社会福祉法人 名張市社会福祉協議会

名張市丸之内79番地

名張市総合福祉センターふれあい内

電話番号 63-1111 FAX番号 64-3349

ホームページ http://www.nabarishakyo.jp Emailアドレス volunteer@nabarishakyo.jp

発行部数:1,300部

《設置場所、協力店舗》

総合福祉センター、れあい、福祉まちづくりセンター、市民情報交流センター、各公民館・市民センター、こども支援センターかがやき、武道交流館いきいき、名張郵便局、錦生簡易郵便局、近畿大学工業高等専門学校、名張市役所、名張市立病院、名張市立図書館、総合体育館、協力店舗等(吉野豆腐、大為陶器、はなびし庵、矢の五薬局夏見店、山平たばこ店、cofékmjuk、booksアルデ、サロンきずな、やなせ宿、ひまわり書店、大和屋、東整形外科、ヲワリヤ本店)

《名張市内の中学校では、クラス掲示をしていただいています。》

★地域福祉活動情報受付中!『地域で子どもや高齢者と一緒にこんな活動しています』『サロンでこんな活動しています』『地域でこんな福祉活動している人がいます』などなど・・・。情報をお知らせください。 社協職員が取材に伺い情報発信していきます!

次回のなばりんくは6月2日発行予定です。